

## 令和 4 年 11 月更新内容

### ◆ 【 電子カルテ更新 】 Ver:2.21.53

(1) 削除したカルテの内容がレセコン側に送信されていた件を修正しました。

(2) <検査結果閲覧オプションご使用のユーザー様>

検査結果閲覧に「基準値/単位表示」オプションを追加しました。

※ 検査を開いたときに、下記ボタン配置になっているユーザー様が対象です。



※ 下記のボタン配置の場合は、変更ありません。



「基準値」や「単位」にチェックを入れて登録すると、検査結果閲覧画面に項目が表示されるようになります。

この設定は、カルテへの複写や検査結果の印刷にも反映されます。初期値は基準値・単位とも非表示になりますので、必要な場合は下記手順をご参照の上、設定をお願いいたします。

(例) 検査結果項目の「基準値」を表示する。

- ① 受付画面の右上  ユーザオプション>保守>画面制御>オプション②の順でクリックします。
- ② 画面右側、「検査結果閲覧」の基準値/単位表示の「基準値」をクリックし、チェックを入れます。



- ③ 登録をクリックします。
- ④ 「登録しました。」とメッセージが表示されたら設定終了です。

<結果閲覧画面>

検体検査	グラフ	
項目名称	基準値	2022
GFRCRE		
AST	7~36	
ALT	5~39	

<複写>

	基準値	11/24
AST	7~36	50↑
ALT	5~39	24
コレステ	130~219	201

<印刷>

	基準値	2022
		11/24
AST	7~36	50
ALT	5~39	24
コレステ	130~219	201

※設定により印刷の最大日数が異なります。※

- ・基準値/単位とも非表示 … 7 日分
- ・基準値または単位を表示 … 6 日分
- ・基準値/単位とも表示 … 5 日分

### ◆ 【 レセコン更新 】 Ver:2.3.91

(1) 令和 4 年 10 月 28 日、11 月 1 日改定分の診療行為マスターに対応しました。

(2) 令和 4 年 11 月 15、22 日改定分の医薬品マスター(一般名処方マスター含む)に対応しました。

- (3) 患者病名の一括転帰で、転帰日が空白で登録される場合がある件を修正しました。
- (4) 領収書の請求金額に調整金額を反映して印字するように対応しました。
- (5) 小児科外来診療料(小児かかりつけ診療料1・2)と初再診料を同月内で併算定した際、背反チェックがかかるように対応しました。
- (6) 後期高齢 8 割と国公費併用で、保険単独分に配慮措置が適用されるレセプトの一部負担金の出力について修正しました。
- (7) 国保リスト表の印刷でエラーが出ていた件を修正しました。